

平成28年度予算のポイント

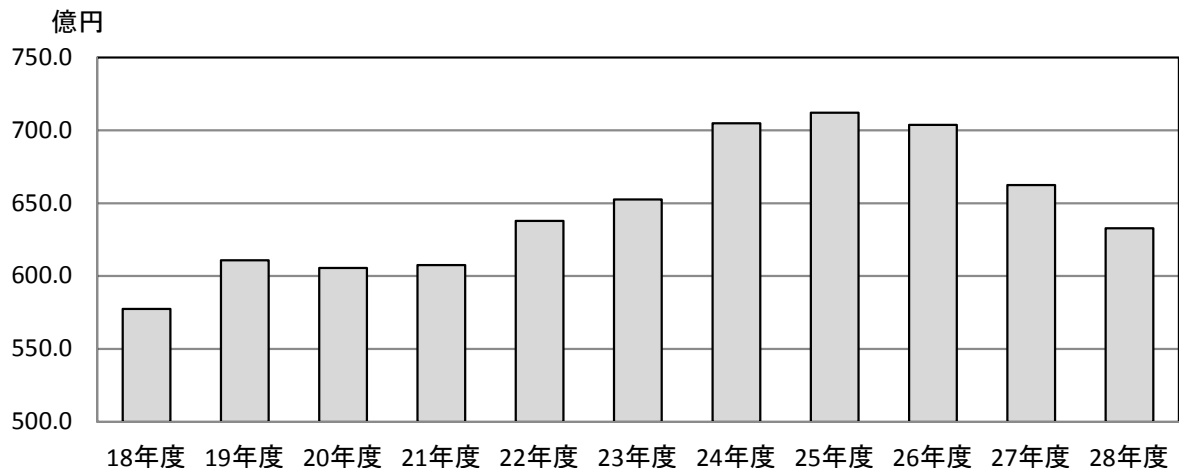
まちづくり正念場!! いちのせき創生予算

国際リニアコライダー（ILC）計画の実現や資源エネルギー循環型のまちづくりに向けた取組、市民センターの指定管理による地域住民が主体となった協働の取組の活性化など、今後のまちづくりにとって非常に重要な時期であり、まさしく正念場を迎えています。
 中長期的な視点を持ち、市民と行政が一体となって、ふるさと一関の発展に向けた取組を進めます。

1 予算の規模

一般会計予算額 632.7億円（前年比 △29.7億円 △4.5%）

災害公営住宅や西部第二学校給食センターなどの整備の進捗に伴い、当初予算は前年度比でマイナスとなったが、平成28年度においても引き続き経済対策を講じるとともに、将来を見据えた人材の育成・確保など若者の地元定着を図るための取組を進める。



年 度	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
当初予算額 (億円)	577.5	610.8	605.5	607.6	637.9	652.6	704.9	712.0	703.1	662.4	632.7
前年比 (%)	-	5.8	△0.9	0.4	5.0	2.3	8.0	1.0	△1.3	△5.8	△4.5

※平成23年度以前の予算額は、旧藤沢町との合算額

全会計予算額 871.0億円（前年比 △30.3億円 △3.4%）

※一般会計、特別会計（11会計）の合算額

2 施策の概要

(1) 将来に向けたまちづくり

I L Cを基軸としたまちづくり

資源エネルギー循環型のまちづくり

(2) 最優先で取り組むべき施策

まち・ひと・しごとの創生

しごとづくり

子育て応援

地域（まち）づくり

東日本大震災からの復旧復興

協働によるまちづくりの推進

(3) 重点施策：中東北の拠点都市一関の形成

地域資源をみがき生かせる魅力あるまち

みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち

自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち

郷土の恵みを未来へ引き継ぐ自然豊かなまち

みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち

■ 将来に向けたまちづくり

I L Cを基軸としたまちづくり

2,698万円

1 I L Cの早期実現に向けた取組

2,258万円

国際リニアコライダー（I L C）プロジェクトを「一関発展の基軸」と位置づけ、中長期的な視点でまちづくりに取り組む

◆国際リニアコライダー調査事業

◆国際リニアコライダー普及啓発事業

2 人材育成、次世代教育

新規等

440万円

I L Cの意義と価値について、一層の普及啓発を図るとともに、国際化に対応した人材を育成する

◆中学生最先端科学体験研修事業

◆英語の森キャンプ事業

◆中学生 I L C特別授業実施事業

資源エネルギー循環型のまちづくり

3,451万円

1 リサイクル運動の市民運動への発展

1,485万円

リサイクルを市民運動につなげるための事業を推進し、環境意識の高揚を図る

◆資源リサイクル事業

◆ごみ減量化等促進対策事業 など

2 資源・エネルギー循環型まちづくりの推進

新規等

1,966万円

「エネルギーの地産地消」を目指した取り組みを進める

◆資源・エネルギー循環型まちづくり推進事業

◆新エネルギー等導入事業費補助金

◆バイオマス産業化整備事業

■ 最優先で取り組むべき施策

まち・ひと・しごとの創生
～しごとづくり～

6億7,844万円

【安定した雇用を創出する】

1 若者等への就職支援

拡充等

3,816万円

- ◆若者地元就業定着支援事業
- ◆ジョブカフェ等運営事業（若年者就業支援相談、キャリア教育支援）
- ◆雇用対策事務事業（無料職業紹介所等）、ふるさとハローワーク運営事業
- ◆就職ガイダンス開催事業
- ◆地域若者サポートステーション事業
- ◆新規学卒者等就農促進支援事業
- ◆次世代ものづくり定住促進対策事業
- ◆中東北専門技術人材確保支援事業（※27年度補正予算と一体で実施）

2 地域企業の人材育成に対する支援

3,752万円

- ◆女性キャリアアップ支援事業（セミナーの開催）
- ◆新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金（人材育成に対する補助）
- ◆若者等ふるさと就職支援事業補助金（人材育成に対する補助）
- ◆人材育成事業費補助金（若手技術者育成の補助） など

3 企業立地の促進

新規等

3億1,813万円

- ◆新貸し工場整備事業
- ◆企業立地促進奨励事業費補助金
- ◆地域企業経営強化支援事業費補助金
- ◆清水原一関線道路改良事業 など
- ◆生産設備等投資促進補助金
- ◆立地企業操業支援事業費補助金
- ◆工業振興計画策定事業

4 起業に対する支援

1億550万円

- ◆いちのせき起業応援事業、商店街活性化事業補助金（空き店舗入居支援事業）
- ◆各種資金利子・保証料補給事業 など

■ 最優先で取り組むべき施策

【新たな人の流れをつくる】

1 移住・定住の促進	拡充等	6,421万円
◆移住定住環境整備事業	◆定住自立圏推進事業	
◆農村地域定住・就農促進対策事業	◆緑のふるさと協力隊地域支援事業	
◆農村地域づくり活動支援員設置事業		
2 広域連携による観光振興と誘客	拡充等	956万円
◆広域連携推進事業	◆観光地間二次交通整備事業	
◆伊達な広域観光推進協議会負担金 など		
◆一関・平泉版DMOによる地域づくり事業（※27年度補正予算と一体で実施）		
3 まつりや地域イベント等に対する支援と施設整備による交流人口の拡大	新規・拡充等	1億536万円
一関・平泉バルーンフェスティバル事業、各地域の夏まつり開催負担金、 一関地方産業まつり農業祭・商工祭負担金、大東大原水かけ祭り保存会事業費補助金、 水晶あんどん祭り事業費補助金、夫婦石観光まつり事業費補助金、 唐梅館絵巻実行委員会補助金、大相撲東関部屋合宿招致事業費補助金、 藤沢野焼祭開催負担金、ご当地もちサミット開催補助金、 釣山公園案内表示設置事業、観光ガイド事業（外国人旅行者等観光案内業務） など		

■ 最優先で取り組むべき施策

まち・ひと・しごとの創生 ～子育て応援～

80億3,076万円

【結婚・出産の希望をかなえる】

新規等

1億3,203万円

- 【医療】 ◆ 妊産婦医療費助成事業
- 【保健】 ◆ 不妊に悩む方への一般治療支援事業、不妊に悩む方への特定治療支援事業
- ◆ 母子保健相談・家庭訪問事業
- ◆ 妊婦健康診査事業 など
- 【結婚】 ◆ 結婚活動支援事業

【安心して子育てを楽しめる環境の形成】

1 乳幼児期からの支援

新規・拡充等

56億9,764万円

- 【医療】 ◆ 乳幼児医療費助成事業、養育医療費給付事業
- ◆ 病院群輪番制病院運営費補助金、休日当番医制運営事業 など
- 【保健】 ◆ 育児相談・育児教室事業、乳幼児健康診査事業、発達支援相談事業
- ◆ BCG、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、4種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎（1期）予防接種委託事業
- ◆ 小児インフルエンザワクチン、おたふくかぜワクチン接種助成事業
- ◆ 乳幼児健診・成人検診託児サービス事業 など
- 【保育】 ◆ 児童手当給付費、児童扶養手当給付費
- ◆ 施設型給付費等支給事業、保育所管理運営費、こども園管理運営費
- ◆ 第3子以降保育料補助金、実費徴収補足給付事業、延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業、障がい児保育事業
- ◆ 賃貸保育所改修費等支援事業費補助金
- ◆ 障害児通所等給付費
- ◆ 地域子育て支援拠点事業、一関ファミリー・サポートセンター運営事業
- ◆ 子育て支援体制整備事業、子育て短期支援事業、家庭児童相談室運営費
- ◆ ことばの力を育てる教育推進事業 など
- 【教育】 ◆ きめ細かな指導支援員配置
- ◆ 実費徴収補足給付事業
- ◆ 私立幼稚園第3子以降保育料等補助金
- ◆ ことばの力を育てる教育推進事業
- ◆ 子育て家族の農業体験事業補助金 など
- 【安全】 ◆ 一関市防犯協会連絡協議会補助金

■ 最優先で取り組むべき施策

2 小学生からの支援 新規・拡充等 5億250万円

- 【医療】 ◆ 小学生医療費助成事業
- 【保健】 ◆ 2種混合予防接種委託事業
- 【保育】 ◆ 放課後児童健全育成事業
- 【教育】 ◆ 就学援助事業、特別支援教育就学奨励事業、遠距離通学費補助金
◆ 外国語指導助手、学習指導専門員、教育相談員、学習支援員、
特別支援コーディネーター、学校サポーター、読書普及員配置
◆ 放課後子ども教室事業、環境教育活動事業
◆ 生涯スポーツ推進事業（夢の教室）、全国体育大会等出場補助金
◆ ことばの力を育てる教育推進事業
◆ いじめ問題対策事業 など
- 【安全】 ◆ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

3 中学生からの支援 1億3,519万円

- 【医療】 ◆ 中学生医療費助成事業
- 【保健】 ◆ 子宮頸がん予防ワクチン接種事業 ◆ 思春期保健事業 など
- 【教育】 ◆ 就学援助事業、特別支援教育就学奨励事業、遠距離通学費補助金
◆ 適応支援相談員配置 ◆ 中学校文化活動補助金

4 高校生からの支援 1億1,424万円

- 【教育】 ◆ 奨学金貸付事業 ◆ 私立高等学校生徒学費補助金

5 大学生・社会人からの支援 新規・拡充等 ー

- 【就職】 ◆ 医師修学資金貸付事業、 ※事業費は他の施策に計上
医療介護人材育成事業、医療介護従事者修学資金貸付事業
◆ 若者地元就業定着支援事業
◆ 就職ガイダンス開催事業 など

6 子育て・教育環境の整備 新規・拡充等 14億4,916万円

- ◆ 交通安全施設整備事業（ガードレール、カーブミラー設置など）
- ◆ 歩道設置（仁王原有壁線、木ノ川線、折壁八幡4号線・折壁小林線）
- ◆ 千厩児童クラブ整備事業
- ◆ 千厩地域統合小学校整備事業、東山小学校整備事業
- ◆ 一関修紅高等学校体育館整備事業費補助金
- ◆ 図書館資料整備事業 など

■ 最優先で取り組むべき施策

まち・ひと・しごとの創生 ～地域（まち）づくり～

13億5,038万円

【地域で安全に安心して暮らせる環境の整備】

1 医療・介護の人材育成と施設整備に対する支援 新規・拡充等 8億9,506万円

- ◆医療介護人材育成事業
- ◆介護施設等整備事業費補助金
- ◆医療介護従事者修学資金貸付事業
- ◆介護保険施設等人材育成支援事業
- ◆地域医療・介護連携推進事業

2 地域医療の確保 拡充等 3,496万円

- ◆医師修学資金貸付事業
- ◆地域医療を守る支援事業 など
- ◆地域医療確保対策費補助金

【生きがいを持ち健康に暮らせる環境づくり】

1 生活習慣病の発症と重症化予防 新規等 2億5,697万円

- ◆高齢者肺炎球菌ワクチン、高齢者インフルエンザワクチン接種助成事業
- ◆後期高齢者健康診査事業、訪問指導事業
- ◆健康いちのせき21計画策定事業 など

2 介護予防 5,005万円

おおむね65歳以上の高齢者を対象に、転倒予防、認知症予防、栄養改善など介護予防事業を各地区集会所等で実施

3 地域の見守り体制づくり 200万円

- ◆高齢者見守り事業費
- ◆緊急通報体制等整備事業

4 高齢者の日常生活支援 3,613万円

- ◆配食・給食サービス事業
- ◆生活支援ハウス運営事業
- ◆生きがいデイサービス事業 など

5 高齢者の社会参加に対する支援 7,521万円

- ◆高齢者福祉乗車券交付事業
- ◆高齢者の生きがいと健康づくり事業
- ◆高齢者自動車運転免許証自主返納サポート事業
- ◆シニア活動プラザ運営事業 など

■ 最優先で取り組むべき施策

東日本大震災からの復旧復興

8億862万円

1 放射性物質による汚染問題への対策 3,094万円

- ◆放射線量測定器の貸し出し、公共施設における放射線量モニタリング調査
- ◆被災者健康支援事業
- ◆学校給食食材等の放射性物質測定
- ◆水道水の放射性物質検査
- ◆下水処理で発生する汚泥の放射性物質検査 など

2 農林業の再生に向けた取組 3億4,084万円

- ◆放射性物質による被害農産物等の調査
- ◆放射性物質に汚染された農林業系廃棄物の一時保管施設の保全管理
- ◆利用自粛牧草等処理円滑化事業（農林業系汚染廃棄物の処理加速化事業など）
- ◆しいたけ生産振興対策事業費補助金
- ◆特用林産施設等体制整備事業費補助金 など

3 被災者の生活再建支援、近隣自治体等との連携による復旧復興の推進 4億3,684万円

- ◆東日本大震災沿岸支援費
- ◆被災者住宅再建支援事業補助金
- ◆生活再建住宅等支援事業 など

■ 最優先で取り組むべき施策

協働によるまちづくりの推進

4億3,676万円

1 協働によるまちづくりの推進

新規等

3,253万円

- ◆ 藤沢町住民自治協議会による、藤沢市民センターの指定管理
- ◆ 一関まちづくり座談会開催事業
- ◆ 地域間交流事業
- ◆ 国際交流事業補助金
- ◆ 一関市民憲章推進協議会補助金
- ◆ 協働でつくるきれいなまち推進事業

2 地域づくり活動に対する支援

拡充等

2億7,525万円

- ◆ 地域おこし事業
市民との協働のまちづくりを支援（意見交換会、活動実践発表会の開催など）
地域おこし事業費補助金
- ◆ 地域協働体支援事業
集落支援員の配置（2人）
地域協働推進員の配置（24人）
地域協働体活動費補助金（ひと・まち応援金）
自治会等活動費総合補助金
- ◆ 市民活動推進事業

3 いちのせき元気な地域づくり事業

3,000万円

各地域で特色のある地域づくりのため、地域住民と行政との創意工夫による各種事業を実施

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ◆ 一関地域 10事業 | ◆ 花泉地域 6事業 | ◆ 大東地域 8事業 |
| ◆ 千厩地域 8事業 | ◆ 東山地域 13事業 | ◆ 室根地域 9事業 |
| ◆ 川崎地域 12事業 | ◆ 藤沢地域 5事業 | 計 71事業 |

4 地域協働活動の拠点整備

新規

9,898万円

- ◆ 中里市民センター駐車場整備事業
- ◆ 田河津市民センター整備事業
- ◆ 藤沢市民センター黄海分館耐震補強事業
- ◆ 浜民市民センター整備事業
- ◆ 藤沢市民センター調理室整備事業

重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

地域資源をみがき生かせる魅力あるまち

36億5,941万円

※他の施策に係る事業の再掲が含まれています。

1 農業経営体の育成支援と農業基盤整備の促進		28億8,804万円
担い手育成対策事業、中山間地域等直接支払交付金、機構集積協力金、 いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費補助金、経営体育成支援事業費補助金、 県営基盤整備事業ほか県営事業負担金、多面的機能支払交付金、 青年就農給付金、新規就農者支援資金貸付金 など		
2 「地産外商」・「6次産業化」の推進と農産物の産地づくり		4,883万円
地産外商促進事業、農林業6次産業化促進支援事業、 野菜花き生産振興事業補助金、繁殖牛生産振興対策事業費補助金、 酪農振興総合対策事業費補助金、肥育素牛地域内保留対策事業費補助金 など		
3 優良木材の産地形成		2億1,489万円
公有林整備事業、森林総合整備事業費補助金、森林病虫害等駆除事業、 森林整備地域活動支援交付金 など		
4 技術・経営強化、連携に対する支援	新規等	4,800万円
◆岩手県南技術研究センター改修費補助金 ◆自動車・ILC関連産業促進事業（一関産業集積推進協議会負担金） など		
5 企業立地の促進		1億1,299万円
◆新貸し工場整備事業 ◆企業立地促進資金利子補給補助金 など		
6 中小企業に対する支援		2億5,215万円
◆一関商工会議所補助金 ◆地域企業取引拡大支援事業、地域内発型産業創出事業 ◆地域企業経営強化支援事業費補助金 ◆各種資金利子・保証料補給事業 など		
7 商店街の活性化		2,210万円
◆いちのせき起業応援事業、商店街活性化事業補助金（空き店舗入居支援事業） ◆商店街にぎわい創出事業補助金 ◆市街地活性化センター整備事業		
8 若者等への就職支援	拡充等	2,110万円
◆若者地元就業定着支援事業 ◆ジョブカフェ一関運営事業（若年者就業支援相談、キャリア教育支援） ◆雇用対策事務事業（無料職業紹介所等）、ふるさとハローワーク運営事業 ◆就職ガイダンス開催事業 ◆次世代ものづくり定住促進対策事業 など ◆中東北専門技術人材確保支援事業（※27年度補正予算と一体で実施）		

■ 重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

9 地域企業の人材育成に対する支援	3,752万円
-------------------	---------

- ◆女性キャリアアップ支援事業（セミナーの開催）
- ◆新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金（人材育成に対する補助）
- ◆若者等ふるさと就職支援事業補助金（人材育成に対する補助）
- ◆人材育成事業費補助金（若手技術者育成の補助） など

10 観光の振興	拡充等	1,379万円
----------	-----	---------

- ◆広域連携推進事業、観光地間二次交通整備事業、
- ◆在仙一関サポーター事業、仙台圏観光キャンペーン事業、食と観光PR事業
- ◆一関・平泉版DMOによる地域づくり事業（※27年度補正予算と一体で実施）

■ 重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち

20億8,562万円

※他の施策に係る事業の再掲が含まれています。

1 幹線道路、生活道路、歩道の整備 20億1,002万円

◆幹線道路の整備

中条外山線、清水原一関線、原沢1号線、菅沢線、狐禅寺大平線、丸木舞川線、松川駅館下線

◆道路インフラ長寿命化事業

◆橋梁長寿命化事業

◆歩道の整備

仁王原有壁線、木ノ川線、折壁八幡4号線・折壁小林線

◆歴史の小道整備事業、桜の小道整備事業 など

2 生活交通の維持確保 275万円

◆市民・運行事業者・国県等関係機関で構成する「一関市地域公共交通総合連携協議会」への負担金

◆予約して利用する「デマンド型乗合タクシー」を平成28年度から舞川地区で本格運行するとともに、モデル地区（萩荘地区）で試験運行を開始

3 市民サービスの向上と情報セキュリティ対策の強化 908万円

◆市民の利便性の向上を図るため、マイナンバーカードを利用してコンビニで住民票等を取得できるサービスの開始

◆情報セキュリティ強靱化事業（※27年度補正予算と一体で実施）

4 移住・定住の促進 6,377万円

拡充等

◆移住定住環境整備事業

◆定住自立圏推進事業

◆結婚活動支援事業

重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち

81億9,725万円

※他の施策に係る事業の再掲が含まれています。

1 子どもを安心して生み育てられる環境づくり（医療） 4億1,148万円

- ◆乳幼児、小学生、中学生、妊産婦医療費助成事業
- ◆病院群輪番制病院運営費補助金、休日当番医制運営事業、夜間救急医療対策事業
- ◆養育医療費給付事業、育成医療費給付事業 など

2 子どもを安心して生み育てられる環境づくり（保健） 新規・拡充等

3億4,131万円

- ◆BCG等予防接種委託事業、ヒブワクチン等接種委託事業、小児インフルエンザワクチン等接種助成事業
- ◆母子保健相談・家庭訪問事業、産後支援・育児支援サポーター派遣事業
- ◆妊婦、乳幼児健康診査事業
- ◆乳幼児健診、成人検診託児サービス事業
- ◆不妊に悩む方への一般治療支援事業、不妊に悩む方への特定治療支援事業 など

3 子どもを安心して生み育てられる環境づくり（保育） 新規等

52億513万円

- ◆児童手当給付費、児童扶養手当給付費
- ◆施設型給付費等支給事業、保育所管理運営費、こども園管理運営費
- ◆第3子以降保育料補助金、実費徴収補足給付事業、延長保育事業、一時預かり事業
- ◆放課後児童健全育成事業
- ◆賃貸保育所改修費等支援事業費補助金
- ◆地域子育て支援拠点事業、一関ファミリー・サポートセンター運営事業
- ◆ことばの力を育てる教育推進事業 など

4 子どもを安心して生み育てられる環境づくり（教育） 新規・拡充等

13億1,777万円

- ◆きめ細かな指導支援員配置
- ◆実費徴収補足給付事業
- ◆私立幼稚園第3子以降保育料等補助金
- ◆ことばの力を育てる教育推進事業
- ◆就学援助事業、特別支援教育就学奨励事業、遠距離通学費補助金
- ◆外国語指導助手、学習指導専門員、教育相談員、学習支援員、特別支援コーディネーター、学校サポーター、読書普及員、適応支援相談員配置
- ◆放課後子ども教室事業、環境教育活動事業
- ◆いじめ問題対策事業
- ◆奨学金貸付事業 ◆私立高等学校生徒学費補助金
- ◆千厩地域統合小学校整備事業、東山小学校整備事業 など

■ 重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

5 文化芸術・スポーツの振興	新規等	4億3,451万円
◆生涯学習施設、体育施設の整備 一関文化センター改修事業 一関市総合体育館西駐車場整備事業 東山総合体育館改修事業 など	◆シルバーニュースポーツ健康増進事業 ◆スポーツレクリエーション普及事業 ◆東山和紙後継者育成支援事業 など	
6 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の開催	拡充	2億9,538万円
◆バレーボール競技 10月2日から5日まで（東山総合体育館、千厩体育館、花泉体育館）		
◆フェンシング競技 10月2日から5日まで（一関市総合体育館）		
◆バスケットボール競技 10月7日から10日まで（一関市総合体育館、東山総合体育館）		
◆デモンストラレーションスポーツ競技（スポーツ吹矢、バウンドテニス） 9月25日（一関市総合体育館）		
◆全国障害者スポーツ大会 バスケットボール競技（知）、車椅子バスケットボール競技（身） 10月22日から24日まで（一関市総合体育館）		
7 「地域の宝」を守り、顕彰する取組	新規・拡充等	1億9,167万円
◆世界農業遺産認定推進協議会負担金		
◆世界遺産拡張登録関連骨寺村荘園遺跡重点調査事業		
◆骨寺村荘園遺跡世界遺産登録推進事業		
◆民俗資料等公開施設整備事業	◆「一関の文化財」改訂版発刊事業	
◆旧東北砕石工場保存・公開活用事業	◆芦東山記念館調査研究事業 など	

重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

郷土の恵みを未来へ引き継ぐ自然豊かなまち

3億5,829万円

※他の施策に係る事業の再掲が含まれています。

1 低炭素社会の実現に向けた取組

9,216万円

省エネルギー対策と電灯等の長寿命化による維持管理コスト削減のため、市が管理する防犯灯（蛍光灯等）のLED化を推進するほか、自治会等が管理する防犯灯のLED化を促進するため、交換経費を助成

◆防犯灯維持管理事業

商店会等が維持管理する商店街街路灯のLED化を促進するため、導入経費を助成

◆商店街低炭素街路灯導入事業補助金

地球温暖化対策の推進とエネルギー自給率向上などを目的とした、個人住宅等への太陽光発電設備の設置経費に対する助成

◆新エネルギー等導入事業費補助金

2 空家の適正管理、利活用対策の推進

拡充

350万円

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく、空家の適正管理、利活用などの対策を推進

3 公園の整備と景観形成

新規等

1,300万円

◆赤荻地区公園整備事業（測量設計、実施設計）

◆公園遊具の更新事業

◆本寺地区景観形成事業補助金

4 住み良い生活環境の整備

拡充等

2億4,963万円

◆飲用井戸等整備事業補助金

◆浄化槽設置整備事業補助金

重点施策:中東北の拠点都市一関の形成

みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち

41億3,265万円

※他の施策に係る事業の再掲が含まれています。

1 地域医療の確保	拡充等	3,496万円
◆医師修学資金貸付事業	◆地域医療確保対策費補助金	
◆地域医療を守る支援事業 など		
2 医療・介護の人材育成と施設整備に対する支援	新規・拡充等	8億9,506万円
◆医療介護人材育成事業	◆介護保険施設等人材育成支援事業	
◆介護施設等整備事業費補助金	◆地域医療・介護連携推進事業	
◆医療介護従事者修学資金貸付事業		
3 在宅介護に対する支援		5,510万円
◆在宅寝たきり高齢者等介護手当支給事業	◆家族介護支援事業 など	
4 発達支援と障がい者福祉の充実		27億2,952万円
◆自立支援介護給付費	◆障害者地域生活支援事業	
◆障害者福祉乗車券交付事業 など		
5 防災のまちづくりの推進		1億3,480万円
◆自主防災組織活動助成金（防災資機材購入費等の助成：限度額15万円 補助率10/10）		
◆自主防災組織育成事業（自主防災組織結成報奨金、リーダー育成等）		
◆命をつなぐプロジェクト事業（中学生等を対象とした心肺蘇生法の実技学習） など		
6 暮らしの安全・安心対策	拡充等	5,752万円
◆防犯推進事業	◆消費者保護事業、市民相談事業	
◆生活困窮者自立支援事業	◆自殺予防対策事業	
◆土砂災害ハザードマップ作成事業 など		
7 防災拠点施設の整備と災害発生時の対応強化	新規等	2億2,569万円
◆防災拠点施設等の整備	◆災害時装備の充実	
常備消防車両整備事業	水難救助用被服の整備	
消防屯所建設事業	◆栗駒山火山防災ハザードマップ作成等負担金 など	
非常備消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ積載車等購入事業		
防火水槽整備事業		

3 経済対策

地域経済の活性化、雇用の確保・創出を図るため、後年度計画事業の前倒し、市民要望の多い生活道路の整備や修繕、公共施設の修繕や環境整備などを中心に、平成27年度と同規模の経済対策事業を実施します。

【事業費計 35億6,684万円】
(当初予算分前年比 ▲1億5,245万円 ▲4.1%)

※他の施策に係る事業の再掲が含まれています。

(1) 庁舎改修、公共施設環境整備	679万円
(2) 市民協働拠点施設の改修	1億172万円
(3) 文化施設・宿泊交流施設の改修、設備の更新	1億3,902万円
(4) 体育施設の改修、環境の整備	2億7,820万円
(5) 旧小学校、旧消防屯所、老朽化した市営住宅等の解体	1億3,118万円
(6) 防犯灯、街路灯のLED化改修	3,810万円
(7) 保健施設・福祉施設・介護予防施設の整備・改修	8億5,322万円
(8) 飲用井戸等整備補助	3,600万円
(9) 個人設置型浄化槽整備補助	7,482万円
(10) 農村研修施設等の改修	383万円
(11) 観光施設等の改修、設備更新	1,812万円
(12) 道路等の維持補修	1億1,468万円
(13) アクセス時間を短縮する道路改良	6億488万円
(14) 生活道路等の改良、舗装	3億9,720万円
(15) 歩道の整備	1億391万円
(16) 橋梁の修繕	2億4,962万円
(17) 市営住宅の補修	3,000万円
(18) 住宅リフォーム助成	1,838万円
(19) 小中学校・学校給食センターの施設設備の整備	1億5,447万円
(20) 博物館等の施設設備の整備、文化財保全	1億3,244万円
(21) 診療所設備の整備	2,191万円
(22) 市営バスの更新	2,140万円
(23) 下水処理施設の整備	3,695万円

《参考》 ◆これら経済対策の実施による雇用者見込み 713人

※事業費500万円で1人の雇用が確保・創出されるものとして試算

4 予算の構造〔一般会計〕

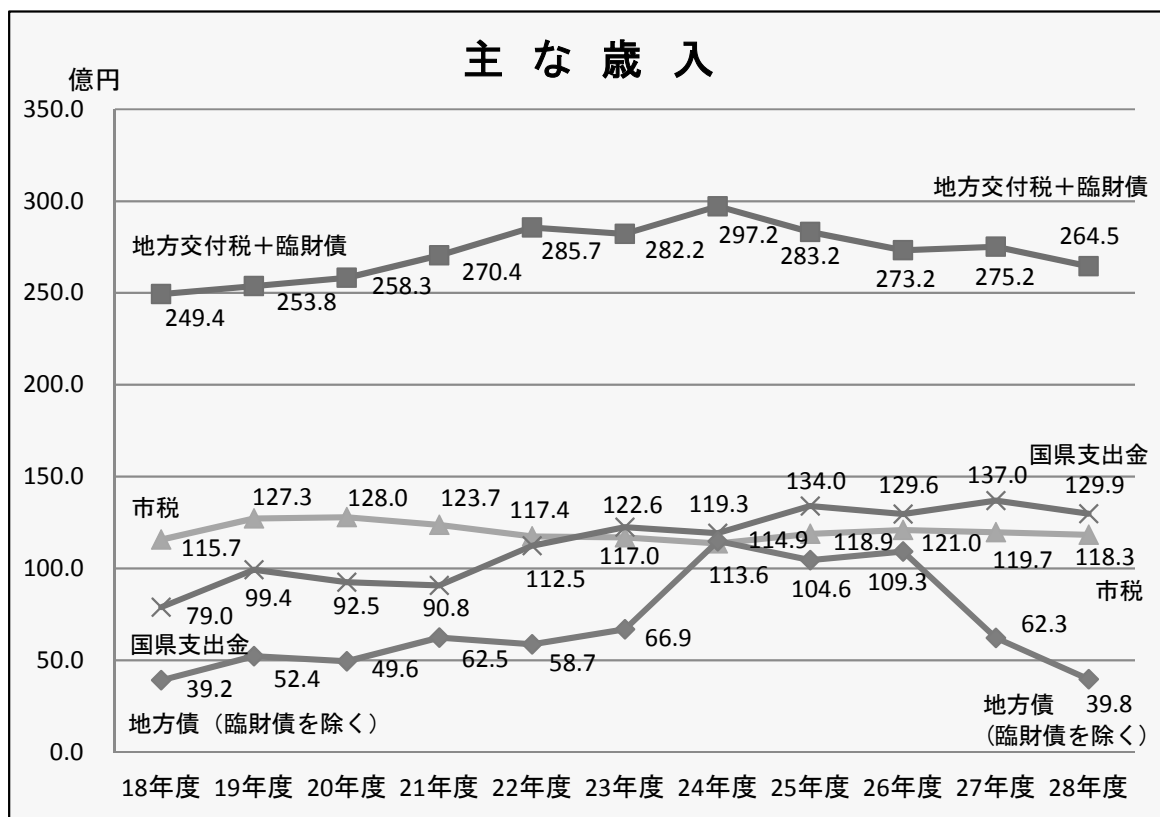
(1) 歳入

【自主財源】 163.9億円 (前年比 +9.2億円 +5.9%)

- ・市税 118.3億円 (△1.4億円 △1.2%)
- ・繰入金 22.5億円 (+10.2億円 +82.0%)
- ・諸収入 11.2億円 (△0.3億円 △2.5%) など

【依存財源】 468.8億円 (前年比 △38.9億円 △7.7%)

- ・地方交付税+臨時財政対策債 264.5億円 (△10.7億円 △3.9%)
- ・国県支出金 129.9億円 (△7.1億円 △5.2%)
- ・市債(臨時財政対策債除く) 39.8億円 (△22.5億円 △36.1%)
- ・譲与税、交付金 34.6億円 (+1.4億円 +4.2%)



※「臨時財債」：臨時財政対策債 ※平成23年度以前の予算額は、旧藤沢町との合算額

◆財政調整基金繰入金

0.0億円 (前年比 ±0.0億円 △56.0%)

◆市債管理基金繰入金

19.4億円 (前年比 +7.9億円 +69.5%)

(2) 歳出

【義務的経費】 309.1億円 (前年比 +0.9億円 +0.3%)

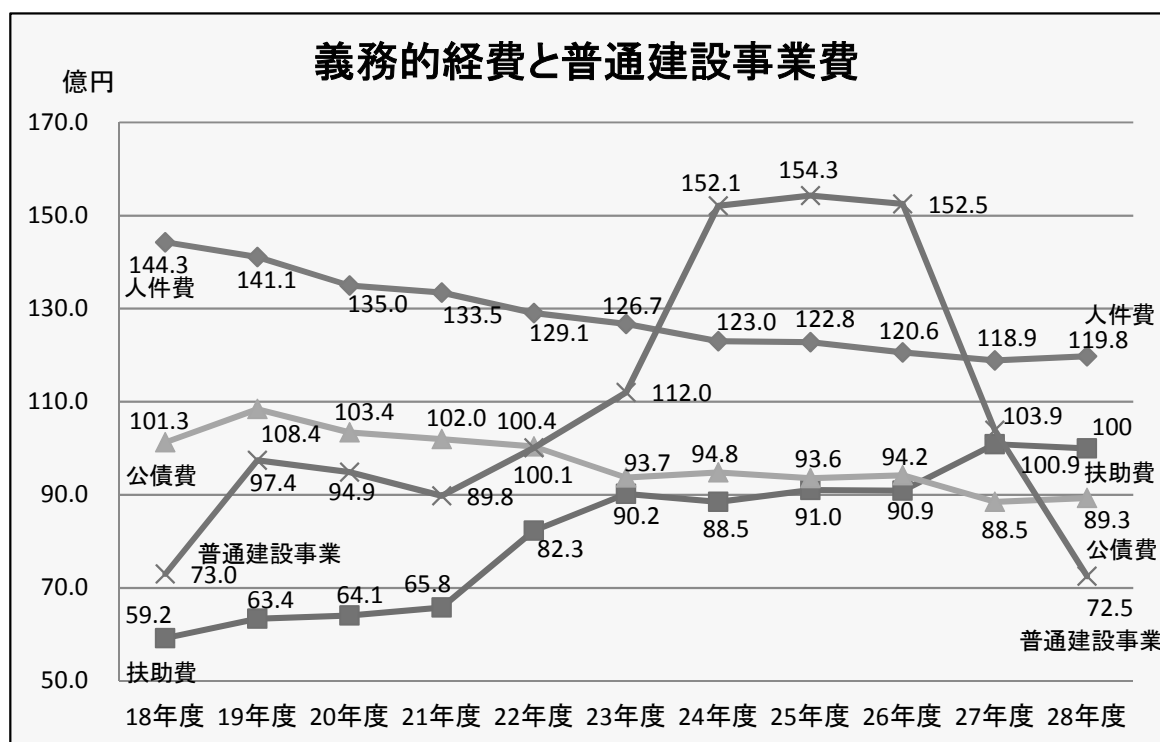
- ・人件費 119.8億円 (+0.9億円 +0.7%)
- ・扶助費 100.0億円 (△0.9億円 △0.9%)
- ・公債費 89.3億円 (+0.9億円 +1.0%)

【投資的経費】 72.5億円 (前年比 △31.4億円 △30.2%)

- ・普通建設事業費 72.5億円 (△31.4億円 △30.2%)
- ・災害復旧事業費 0.0億円 (±0.0億円 +100.0%)

【その他の経費】 251.1億円 (前年比 +0.9億円 +0.4%)

- ・物件費 82.1億円 (+0.1億円 +0.1%)
- ・繰出金 44.8億円 (+1.4億円 +3.3%)
- ・補助費等 108.5億円 (+3.9億円 +3.7%)
- ・維持補修費 7.0億円 (+0.5億円 +7.2%) など



※平成23年度以前の予算額は、旧藤沢町との合算額

5 行政改革の効果

平成28年度の主な取り組み分 2億1,558万円

【職員数の削減等】	退職者の不補充等（9人の減）	7,624万円
【補助金等の整理合理化】	削減等 25件、廃止 4件	4,392万円
【経費の節減合理化】	内部管理事務費の縮減	904万円
【施設管理運営の最適化】	藤沢市民センターの指定管理など	2,455万円
【民間委託等の推進】	民間委託等の推進	1,728万円
【その他歳入確保対策】		4,455万円

遊休資産等の売却、広告掲載事業、税等の徴収対策等

※【職員数の削減等】は、企業会計を含む全会計を対象としています

6 平成28年度末地方債現在高の見込み

会 計 名	平成27年度末 残高見込み (千円)	平成28年度中増減		平成28年度末 残高見込み (千円)	市民一人当たり 平成28年度末 残高見込み (H27.12.31現在 人口122,633人) (円)
		年 度 中 起 債 見 込 額 (千円)	年 度 中 償 還 見 込 額 (千円)		
一 般 会 計	90,218,338	5,979,209	8,283,945	87,913,602	716,884
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	529,258	10,200	46,058	493,400	4,023
介護サービス事業特別会計	120,554		6,918	113,636	927
都市施設等管理特別会計	93,048		1,076	91,972	750
市営バス事業特別会計	83,098	21,200	19,216	85,082	694
簡易水道事業特別会計	14,935,480	903,500	725,656	15,113,324	123,240
下水道事業特別会計	19,616,189	1,071,700	1,170,524	19,517,365	159,153
農業集落排水事業特別会計	2,853,731	42,900	233,466	2,663,165	21,716
浄化槽事業特別会計	731,230		35,441	695,789	5,674
計	129,180,926	8,028,709	10,522,300	126,687,335	1,033,061